



中部支部ニュース

2014.8.1 No.153

〒448-8650 刈谷市朝日町 2 丁目 1 番地
アイシン精機株式会社内 (公社)自動車技術会中部支部
TEL (0566)24-5671 FAX (0566)24-5673
URL : <http://www.jsae.net/chubu/>

今後のご案内行事(★印は本号に掲載)

★ 第4回技術講習会	10月10日(金)	三島市民文化会館 ゆうゆうホール
中堅技術者懇談会	10月 2日(木) ~3日(金)	(株)タナベ経営 名古屋研修センター
★ 若手技術者懇談会	11月 6日(木) ~7日(金)	(株)タナベ経営 名古屋研修センター
★ 第2回技術交流会	11月14日(金)	場所未定(決まり次第 HP にてご案内)
★ 第5回技術講習会	12月 5日(金)	名古屋銀行協会 5階 第ホール
見学会	9月12日(金)	東レ(株) オートモーティブセンター
★	10月31日(金)	アスモ(株)
★	11月13日(木)	陸上自衛隊 今津駐屯地

事務局だより

新事務局がアイシン精機に開設されて、早いものでほぼ2ヶ月がたちました。
中部支部の会員数増大や新たな事業拡大などに柔軟かつ円滑に対応していくため、筒木事務局長のもと中村、林、本藤の4人体制で事務局を担当することになりました。
まだまだ不慣れなためご迷惑をかけることも多いと思いますが、前任のトヨタ車体の村田さん、鳥居さんの後を引き継ぎ、会員の皆様のご協力のもと、『会員のため』の支部活動を一層充実するため精一杯がんばりますので、よろしくお願いいたします。
(筒木・中村・林・本藤)

第4回 技術講習会(三島市)のご案内

2014年10月10日(金)開催

- テーマ : 『自動車(部品)ものづくりの最前線』
自動車技術者は環境・安全・快適性の各性能において、更なる向上を実現すべく日々の開発を行っている。CO₂ 排出量削減と安全性確保の両立に向けた、車両の軽量化を実現する「新しいものづくり」が重要な取り組みのひとつである。本講演では、この分野で今後自動車技術への普及が期待される最新技術を紹介する。具体的には、複合材料として注目されている炭素繊維複合材料(CFRP)の開発と適用事例、製造現場に新しい発想をもたらす 3D プリンター技術の3件を紹介する。
- 日時 : 2014年10月10日(金) 13:00~16:30
- 場所 : 三島市民文化会館 ゆうゆうホール
三島市一番町 20-5(三島駅南口より徒歩3分)
- 募集人員 : 100名
- 申込締切 : 2014年9月19日(金)
- 申込方法 : 「支部行事の申込方法」をご参照下さい。
- 参加費 : 正会員 3,000 円(会員外 6,000 円)
学生は会員・会員外ともに無料



(次へ続く)

8. 講演内容 :

時間	演題と講演要旨	講師
13:00~13:10	開会の挨拶	担当理事 木村 隆昭 (ヤマハ発動機(株) 代表取締役)
13:10~14:10	自動車構造へのCFRP適用の背景と技術開発の動向 燃料高騰、環境規制などの要因により、自動車構造の軽量化の要請が非常に強まっている。その切り札として、航空機構造ではいまや常識化しているCFRP構造の適用に注目が集まっている。本講演では、この背景と、CFRP構造の適用の際の技術課題のコアについて述べるとともに、名大に設置されたナショナルコンポジットセンターでの技術開発状況について紹介する。	名古屋大学ナショナル コンポジットセンター 石川 隆司 氏
14:10~14:20	休憩	
14:20~15:20	CFRPを自動車構造に適用した「BMW i3」 今日の自動車の最重要課題であるCO ₂ 排出量削減技術の一つに車体軽量化があり、材料転換が図られている。BMWは電気自動車の車体にCFRPを採用、大幅な軽量化により搭載電池を減少させた。このCFRPについて、高い生産性と製造エネルギーをグリーン化する量産システムを構築した。	山根 健オフィス (BMW Japan 技術顧問) 山根 健 氏
15:20~15:30	休憩	
15:30~16:30	3Dプリンターを用いた新しいものづくり RP(Rapid Prototyping)からAM(Additive Manufacturing)へ至る、3Dプリンターに関しての最新の進展と、金属積層造形技術(SLM)、鋳造への適用として、砂型を3Dプリンターで積層造形して複雑形状の鋳型を製作し、高機能、高付加価値鋳造品を製造するなど、製造技術への活用事例と将来の展望について述べる。	独立行政法人 産業技術総合研究所 岡根 利光 氏

若手技術者懇談会のご案内

2014年11月6日(木)~11月7日(金)開催

- 趣 旨** : 技術者が日頃職場で抱える諸問題や悩み、解決してきた経験などを話し合い、今後の業務に活かして頂くとともに、所属会社・経歴を越えた会員相互の研鑽と交流の場とする。
- 日 時** : 2014年11月6日(木) 9:40
~11月7日(金) 17:00
- 場 所** : (株)タナベ経営 名古屋研修センター
愛知県北名古屋市九之坪山73-1
TEL(0568)25-2721
- 内 容** : ①講演:「いつも変わらない夢があった」
ヤマハ発動機(株)
NCV推進部 部長 鈴木正人 氏
人力飛行機「チームエアロセプシー」リーダー
②グループ討議:「若手技術者の悩みと解決法」
- 募集人員** : 25~29歳の若手技術者 50名
生産技術関係の技術者、女性技術者も是非ご参加下さい。
- 申込締切** : 2014年9月5日(金)
- 参加費** : 正会員12,000円(会員外14,000円)
- 申込方法** : 「支部行事の申込方法」をご参照下さい。

9. スケジュール

1 日 目	9:40~ 9:45	開会挨拶:担当理事 羽田雅敏 氏 (愛知機械工業(株) フェロー)
	9:45~10:10	オリエンテーション (スケジュール説明・自己紹介など)
	10:10~12:00	講演:「いつも変わらない夢があった」
	12:00~13:00	昼食
	13:00~17:00	グループ討議(5グループ)
	17:00~19:30	休憩(入浴)、夕食
2 日 目	19:30~22:00	自由交流、名刺交換
	7:30~ 8:00	朝食
	8:30~12:00	グループ討議まとめ
	12:00~13:00	昼食
	13:00~16:10	グループ発表(5グループ)
	16:10~17:00	閉会、アンケート記入

~若手技術者懇談会参加者の声(13年度)~

昨年若手技術者懇談会に参加し、同じ自動車業界ではありますが、普段仕事で関わることのない多くの同年代の仲間と話す機会をいただきました。

結論から言ってしまうと、この懇談会に参加したことで、非常に大きな刺激・成果を得ることができました。

普段私たちは仕事の進め方や人とのコミュニケーション、自分の将来像などの悩みがあっても、入社から年数が経っていき、今更聞けないと感じたり、内容的に職場でなかなか聞きづらいことが多くあります。そうした中、この会を通して職場を離れた同年代の人達とグループ討議をすることで、他社の方々も私と同じような悩みを抱えながら頑張っていることが分かり、またそれに対する多くのアドバイスや新たな気づきを得ることができました。

これが仕事に対するモチベーションを高めることに大きく役に立っている、と1年近く経過した今も感じております。もちろんそこで出来た多くの人間関係は大きな財産となっています。

最後に、このような懇談会を企画・運営いただきました事務局の方々や一緒に討議した仲間たちに感謝申し上げます。

愛知機械工業(株) 要素製品開発部 熊田哲也

第2回 技術交流会のご案内

2014年11月14日(金)開催

1. テーマ :『ギヤノイズ克服への課題と対策』

自動車では、ギヤノイズが現在でも大きな問題の一つとして残っているが、近年、歯形・材料・加工・解析等の技術の進歩により、改善が大きく進む可能性が出てきている。今回は、ギヤノイズについて現在の課題の整理、また、開発現場で行われている対策事例、新しい考え方のギヤ等について専門家から講演を頂くと共に、対策を進展させるための課題について、技術者同士の意見交換を行う。

2. 日 時 : 2014年11月14日(金) 13:00~18:20

3. 場 所 : <場所未定>

⇒場所が決まり次第HP上にてご案内します。

4. 募集人員 : 40名程度

5. 申込締切 : 2014年10月24日(金)

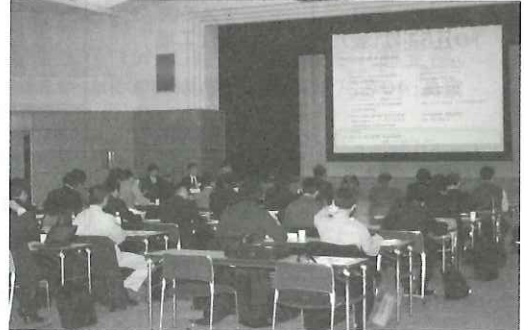
6. 申込方法 : 「支部行事の申込方法」をご参照下さい。

7. 参加費用 : 正会員 4,000円(会員外 7,000円)

学生は会員・会員外ともに1,000円

8. その他 : 車でのご来場は極力ご遠慮下さい。

9. 内 容 :



時 間	構 成	講演テーマ・概要	講師
13:05～ 13:55	第1部: 講演 と 討 論	①自動車におけるギヤノイズ課題 ・ドライブトレインに使用されている歯車の騒音に関わる課題、これまでの騒音対策の取組み等。	トヨタ自動車 ドライブトレイン実験部 基盤技術室 ギヤノイズ実験G GM 弘嶋 誠司 氏
13:55～ 14:45		②新歯形論とその応用 ・歯車理論の統一を試みた新歯形論の概要と、これを活用した歯車の設計事例についての紹介。	豊田中央研究所 材料・プロセス1部 金属加工・強度設計研究室 主任技師 青山 隆之 氏
14:55～ 15:45		③EV用低ギヤノイズ減速機の開発 ・電気自動車LEAFに搭載された減速機のギヤ歯面仕上げの廉価工法採用についての紹介。	愛知機械工業 製品開発部 シニアスタッフ 井部 精治 氏 同 技術部駆動技術 宮崎 靖浩 氏
15:45～ 16:50		全体討議（出席者全員）	
17:00～ 18:20	第2部:意見交換会（出席者全員） 飲物・軽食つき。		

予告:第5回 技術講習会(名古屋市)のご案内

2014年12月5日(金)開催

1. テーマ :『(仮)女性技術者が活き活きと働くためのヒント』

日本では将来的な人口減少にそなえる為にも、女性技術者の活躍・躍進への期待は高まる一方である。しかしながら、働く女性の労働環境整備はまだまだ遅れていると言わざるを得ない。今回はこのような状況の中で、努力・工夫をされて各分野の第一線で活躍する女性技術者・研究者に、関わる技術の紹介をして頂き、その道のり、成功に導くためのヒントについてお話しいただく。また、男性技術者にも業務や職場内活性化のヒントにして、理解を深めて頂きたい。

2. 日 時 : 2014年12月5日(金) 13:00~16:30

3. 場 所 : 名古屋銀行協会 5階 大ホール (名古屋市中区丸の内2-4-2)

4. 内容・講師 : 現在企画中です。(詳細は、10月発行の中部支部ニュースNo. 154でご案内予定)

5. 募集人員 : 160名

6. 申込締切 : 2014年11月14日(金)

7. 参加費 : 正会員 3,000円(会員外 6,000円) 学生は会員・会員外ともに無料

8. 申込方法 : 「支部行事の申込方法」をご参照下さい。

協賛・共催事業

自動車技術会中部支部では他学会の各種の行事に協賛しております。
自動車技術会会員であれば、主催団体会員と同条件で参加できます。

日本塑性加工学会 東海支部				
名称	日時	会場	定員	参加費
東海支部 第27回塑性加工技術セミナー 基礎から学ぶ塑性加工実践教育講座(板成形3 回コース) 一演習で学ぶ板成形(2回目)ー	9月18日(木),19日(金) 9:00~17:00	名古屋大学環境総合館レクチャー ホール (名古屋市中区千種区不老町)	30名	会 員 25,000円 非 会 員 40,000円 学 生 会 員 12,500円

【上記のお申込み・お問合せ先】 日本塑性加工学会東海支部 TEL:053-478-1607 FAX: 053-478-1043 e-mail: tokai@jstp.or.jp
庶務幹事: 早川 邦夫(静岡大学工学研究科機械工学専攻)

見学会のご案内

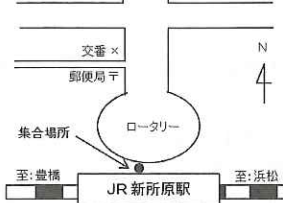
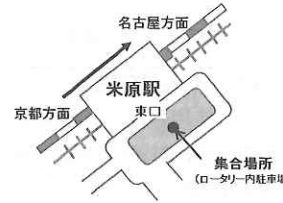
資格	一般	学生
会 員	1,000円	無料
会員外	3,000円	無料

参加費：見学会当日、現金にて徴収致します(領収書を発行します)。
 ※賛助会員企業の場合でも、正会員でない方は会員外となります。
 キャンセル：止むを得ず欠席される場合は必ず事前に中部支部事務局までご連絡願います。
 連絡先：(0566) 24-5671
 見学会当日連絡先 携帯：080-2618-2950 もしくは 080-2619-1391
 無断欠席の場合は後日キャンセル料(参加費相当額)を請求させていただきます。
 ★最終確認：見学会に限り、開催日2週間前頃に最終欠席確認のご案内メールを参加予定者へ配信しています。
 申込んだが最終確認メールが届かない場合は、当事務局へお問合せください(見学会以外の行事は最終確認メールありません)。

★見学会参加の留意点★

<禁止事項>

- ①工場内の撮影・録音
- ②ハイヒール・サンダル・草履

見学日	見学先	主な見学内容	集合場所	スケジュール
2014-7回 10月31日(金) 定員：40名 ★お申込締切日 10月10日(金)	アスモ㈱ 本社工場 静岡県湖西市梅田390番地 ★駐車場なし ※注1:同業他社の方のお申込は ご遠慮ください ※注2:当日は帽子、安全メガネ、 安全靴をご用意頂きます (見学先でご用意) ※注3:靴のサイズを申請ください	自動車用小型モータ生産 工場の見学 ・全自動化モータ組立ライン ・自動車用各種モータの製品 展示室 ・排熱を徹底活用した高効率 コ・ジェネラント(省エネ 大賞受賞)		13:00 JR「新所原」駅 集合 受付・バス移動 13:15 挨拶・概要説明 13:50 工場見学 15:00 技術講演 「モノづくりグローバル化への挑戦」 16:00 質疑応答 16:40 JR「新所原」駅 解散
※陸上自衛隊見学会への参加申込は、下記専用の申込書に必要事項を全て記入の上、お申込ください。				
2014-8回 11月13日(木) 定員：40名 ★お申込締切日 9月26日(金) ※見学先都合により通常よりも 早い締切日設定となります。	陸上自衛隊 今津駐屯地 滋賀県高島市今津町 今津平郷 国有地 ★駐車場なし	☆参加条件:日本国籍の方 戦車試乗、整備施設・ 装備品見学 等 服装について: 多少のホコリ汚れが予想されるの で、汚れても大丈夫な恰好でお越 しください。雨天の場合は、スポン 付カッパ等を持参ください。(傘で も良いですが、風で飛ばされたり 泥ハネの可能性あり)		スケジュールにつきましては 現在調整中です。確定情報 は、8月中旬頃当支部HPへ 掲載させていただきます。 中部支部HP http://www.jsae.net/chubu/

【中部支部行事申込書】

行事名 (※見学会申込みは見学先も記入※グループ協会社会員様はグループ事務担当者へお申込ください)		行事開催日	月 日 ()
申込者	氏名:	会員種類: 正会員 ・ 学生会員 ・ 会員外 会員番号: () ※必ずご記入ください	
	会社名:	部署:	役職:
連絡先	電話番号:	FAX番号:	
	E-mail:		
参加費 支払い方法 注:見学会は当日 現金のみです	□当日現金(領収書発行) □銀行振込み(請求書は行事終了後に発行します。事前のご入金は極力ご遠慮ください。) ※ 参加費:銀行振込みで請求書発行要の場合は請求書宛先を記入下さい 〒 住所 宛先		
見学会申込者 のみ記入	当日の交通手段 □支部手配のバスを利用 □(駐車場がある場合)自分で見学先に直行する ※ 駐車場がない見学先の場合は見学先にご自身で直行はできません。支部手配のバスで移動となります		
備考欄	靴のサイズ: (アスモ㈱見学会お申込の場合は、必ず靴のサイズを申請ください)		

★ 2014-8回 11月13日(木)陸上自衛隊 今津駐屯地 見学会 専用申込書

記入漏れのないよう、ご注意ください。(※グループ協会社会員様はグループ事務担当者へお申込ください)

申込者	フリガナ: 氏 名:	会員種類: 正会員 ・ 学生会員 ・ 会員外 会員番号: () ※必ずご記入ください
	会社名:	部署: 役職:
連絡先	電話番号: E-mail:	FAX番号:
	本見学会は、日本国籍の方のみお申込頂けます。 年齢(参加当日): 歳 性別: ★以下住所は、本籍と現住所が違う場合は必ず両方記入ください。同じ場合、現住所は「同上」と記入ください。 住所(本 籍): 〒 住所(現住所): 〒	
参加費・移動手段	①参加費: 見学会のお支払は<当日現金のみ>です。お釣りのないようご用意願います。 ②移動手段: 本見学会は<支部手配のバスで移動>です。集合場所へ時間厳守でご参集ください。	

支部行事参加申込み方法

① 上記【中部支部行事申込書】に必要事項を記載し、グループ扱い会社の方は各社グループ事務担当者へ、個人会員の方は、直接中部支部事務局へご提出ください。

・FAX: (0566) 24-5673 ・メール: chubu@jsae.or.jp
 ・郵送先: 〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2-1 アイシン精機(株) ウェルセンター5F (公社)自動車技術会中部支部 宛

② 参加費振込み先 ... 三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店(支店コード014)(普)1368612
 (公社)自動車技術会中部支部口(シャ)シトウキギョウカイテウワフツグチ

③ 留意点

- ・各行事については、参加申込みが定員超過により申込締切日を繰り上げさせて頂く場合があります。その場合は中部支部HPにてご案内いたします。
- また、定員超過の場合「会員優先」の参加とさせて頂きまますのでご了承ください。
- ・中部支部の各行事においては、参加券・聴講券はございません。定員超過その他の理由で参加をご遠慮頂く方が出る場合にはその旨をご連絡いたしますが参加頂ける方にはご連絡いたしませんので当日会場受付までお越しください。
- ・参加申込み後にやむを得ず参加できなくなった場合は、必ず中部支部事務局までご連絡をお願いします。
- 連絡先 (0566) 24-5671 各種行事当日連絡先: 080-2618-2950 もしくは 080-2619-1391
 (尚、各種行事の無断欠席は後日【参加費相当額を請求】させていただきますのでご注意ください)
- ・会員証をご持参ください。(確認をさせていただく場合があります)